

カンジダ・アンタルクティカ由来リパーゼA、組換え

Cat. No. NATE-0397

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

カンジダ・アンタルクティカ由来のリパーゼAは、三次アルコールの加水分解を触媒し、グリセロールと脂肪酸を生成し、 β -アミノエステルのN-アシル化に選択性を示します。

別名

EC 3.1.1.3; リパーゼ; トリグリセリドリパーゼ; トリブチラーゼ; ブチリナーゼ; グリセロールエステルヒドロラーゼ; トリブチリンナーゼ; ツイーンヒドロラーゼ; ステアブシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; ツイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; ツイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; ツイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ; 9001-62-1

製品情報

種 カンジダ・アンタルクティカ

由来 アスペルギルス・オリゼー

形態 パウダー; ページュ

EC番号 EC 3.1.1.3

CAS登録番号 9001-62-1

活性 ~2 ユニット/mg

単位定義 1 Uは、pH 8.0および40°Cで1 μ molのオレイン酸を1分あたり放出する酵素の量に相当します。上記の1 Uは、pH 8.0および70°Cで基質としてトリブチリンを使用した場合、約0.15 Uに相当します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C